

Title	メタフシカ 第30号 表紙/目次
Author(s)	
Citation	メタフシカ. 30
Issue Date	1999-12-25
oaire:version	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/66613
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

メタフュシカ

第30号

- 存在の経験と翻訳 ギュンター・フィガール (1)
— ハイデガーについての解釈学的考察 — 佐々木 正 寿 訳
- ライブニッツの空間概念 松 田 孝 之 (15)
- 理性的存在者の複数性 寺 田 俊 郎 (29)
— カントの実践哲学は独我論的だという批判をめぐって —
- J・S・ミルにおける主体と性格 馬 嶋 裕 (43)
- 一八八六年の序文群におけるニーチェの自己批判 茶 園 陽 一 (57)
- ベルクソンにおける物質の本姓と二元論 陀 安 広 二 (71)
- 記憶力と自我 伊 藤 淑 子 (85)
— ベルクソンの『物質と記憶』における
「生killられる時間」と「純粹持続」について —
- 志向的類型論としての現象学 紀 平 知 樹 (99)
- ハイデガーの学問批判について 中 橋 誠 (113)
- ウイトゲンシュタインと行動主義 中 谷 隆 雄 (127)
- ケアする欲求、欲求するケア — 臨床哲学のために 中 岡 成 文 (141)
-

大阪大学大学院文学研究科哲学講座

1999年12月